

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	0	586	589	0
事業費計		(千円)	0	586	589	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.00	0.11		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	0	777		
事業コスト		(千円)	0	1,363		

R01年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> ・需用費 12千円 ・最終処分場跡地水質検査委託料 497千円 ・県清掃協議会負担金 80千円
-------------	---

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	4,560	4,243	5,244	0
事業費計		(千円)	4,560	4,243	5,244	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.20	0.50		
		時間外勤務 (時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	1,422	3,529		
事業コスト		(千円)	5,982	7,772		

R01年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> ・ 需用費 585千円 ・ 通信運搬費 50千円 ・ 保険料 46千円 ・ 施設管理委託料 1,582千円 ・ 屋上防水シート撤去工事 810千円 ・ 講習会受講料 15千円 ・ 共同溝負担金 2,156千円 					
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由	筑波大学宿舎敷地内の地下埋設管の撤去費の計上が必要なため。
拡充		

方向性		
市民ニーズ	1	ニーズはほとんどない、又は不明である。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	9,336	10,746	9,839	0
	一般財源	(千円)	561,479	576,387	655,139	0
事業費計		(千円)	570,815	587,133	664,978	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.70	1.40		
		時間外勤務 (時間)	50.00	50.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	5,102	10,005		
事業コスト		(千円)	575,917	597,138		

R01年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> 一般廃棄物収集運搬委託料 661,543千円 有害ごみ回収委託料 2,758千円 粗大ごみ受付システム保守管理・賃貸借料 5,126千円 粗大ごみ処理券販売委託料 1,764千円 ごみ集積所設置補助事業 2,000千円
-------------	---

予算の方向性	理由	収集人口、ごみ集積所数が増加したため。また、新たにプラスチック製容器包装の収集が始まるため。
拡充		

方向性		
市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	3	法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	648 犬等死骸処理事業									
戦略プラン					担当部課 係名	生活環境部廃棄物対策課 ごみ減量推進係				
総合戦略					新規・継続	継続				
					事業分類	法定事務				
予算科目	01-040202-12 塵芥処理に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解				
要求区分		事業期間				<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画							<input type="checkbox"/> 実行			
根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律				事業体制	全て委託				
					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。					<ul style="list-style-type: none"> 道路等公共用地で発見された動物の死骸を回収し、処理する。 					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> 処理業者に委託し動物の死骸を回収し、適正に処理する。 					<ul style="list-style-type: none"> 4月1日 犬等死骸収集運搬処理業務を契約締結 回収処理件数 1,113体 (犬：16体、猫：535体、その他：562体) 					
成果					課題					
迅速に回収処理することで、公衆衛生を良好な状態に保つことができた。										
改善目標（R01年度にむけて）										
指標の推移										
1	指標名	回収数					(体)		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	994.0	915.0	1,003.0	1,013.0	1,113.0	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名						()			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	10,193	11,118	11,374	0
事業費計		(千円)	10,193	11,118	11,374	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.40	0.30		
		時間外勤務 (時間)	10.00	15.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,869	2,156		
事業コスト		(千円)	13,062	13,274		

R01年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> 単価 H30年度契約額 回収体数 H30年(4月～9月平均数) $9,250円 \times 94体 \times 6月 \times 1.08 = 5,634,360円$ $9,250円 \times 94体 \times 6月 \times 1.10 = 5,738,700円$ 合計: 11,373,060円 					

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	3 法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について	
優先度	- 法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか	

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	2,074	2,074	2,137	0
事業費計		(千円)	2,074	2,074	2,137	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.40	0.40		
		時間外勤務 (時間)	12.00	18.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,874	2,868		
事業コスト		(千円)	4,948	4,942		

R01年度当初積算根拠	一斉清掃収集運搬委託料 2,137千円					
-------------	---------------------	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	1,883	2,441	2,822	0
事業費計		(千円)	1,883	2,441	2,822	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.80	0.80		
		時間外勤務 (時間)	200.00	200.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	6,191	6,143		
事業コスト		(千円)	8,074	8,584		

R01年度当初積算根拠

- ・需用費 1,211千円
- ・役務費 82千円
- ・不法投棄ごみ処理委託料 1,529千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	3 法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について	
優先度	- 法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか	

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	431	203	77	0
	一般財源	(千円)	-138	2,128	2,683	0
事業費計		(千円)	293	2,331	2,760	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.80	1.80		
		時間外勤務 (時間)	50.00	50.00		
	臨時職員等	(有無)	無	有		
人件費		(千円)	12,920	12,828		
事業コスト		(千円)	13,213	15,159		

R01年度当初積算根拠
 ・非常勤職員報酬 2,304千円
 ・費用弁償 132千円
 ・水質調査 324千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	3 やや遅れたが、今年度の実施計画を達成した。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	2,214	2,524	0
	一般財源	(千円)	0	19,729	22,179	0
事業費計		(千円)	0	21,943	24,703	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.00	2.39		
		時間外勤務 (時間)	0.00	115.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	0	17,153		
事業コスト		(千円)	0	39,096		

R01年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> ・報酬 800千円 ・旅費 238千円 ・需用費 3,861千円 ・焼却灰運搬料 990千円 ・焼却灰溶融固化処理業務委託料 11,000千円 ・カレンダー配布業務委託 1,151千円 ・一般廃棄物処理基本計画策定支援業務委託 6,588千円 ・焼却灰溶融固化処理市藤村協力金 75千円
-------------	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	5 十分に高く、今後も増加が見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	3 法令等により、市の実施が定められている。
行政が関与する必要性について	
優先度	- 法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか	

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	47	60	0
	一般財源	(千円)	847	394	661	0
事業費計		(千円)	847	441	721	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.40	0.30		
		時間外勤務 (時間)	15.00	10.00		
	臨時職員等	(有無)	有	無		
人件費		(千円)	2,881	2,143		
事業コスト		(千円)	3,728	2,584		

R01年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> 啓発活動物品購入事業 441千円 リサイクル工場見学会事業 280千円 工場見学参加児童傷害保険 10千円 					
-------------	---	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	654 リサイクル推進事業							
戦略プラン					担当部課 係名	生活環境部廃棄物対策課 ごみ減量推進係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	任意的事務		
予算科目	01-040202-17 リサイクルに要する経費					<input type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証		
要求区分		事業期間			市民参加			
個別計画					事業体制	一部委託		
根拠法令					市長公約			
概要								
事業の目的				事業の概要				
資源の有効活用の推進と市民のリサイクル意欲の高揚を図り、家庭から排出される生ごみの自己処理を推進し、生ごみ減量化を図るため。				<ul style="list-style-type: none"> 資源物集団回収を行った区会や子ども会等の団体に対し、回収量に応じ奨励金を交付する。 生ごみ処理容器を購入した市民に対し交付要綱に基づき補助金を交付する。 市民に対しごみの減量や3Rの推進を図る。 廃食用油回収ボックスに、市民が持ち込んだ廃食用油を回収する。回収した油はバイオディーゼル燃料に精製する。 				
評価								
事業計画				活動実績				
<ul style="list-style-type: none"> 資源物集団回収支援奨励金交付事業については、各団体から登録を受け付け、実績報告を受けた団体に対して奨励金を交付する。 生ごみ処理容器等補助金については、随時受付し容器購入者へ補助金を交付する。 廃食用油の拠点回収を行い、BDF燃料を精製し、軽油の代替燃料として活用する。 				<ul style="list-style-type: none"> 資源物集団回収支援奨励金交付事業 実績：登録数 119団体、奨励金 3,371,014円 広報：区会回覧（5月）、HP（通年） 生ごみ処理容器等補助金 実績：交付決定 144件、補助金 1,460,100円 広報：広報誌（4、10月）、区会回覧（5月）、HP（通年） 家庭用廃食用油回収事業 実績：回収量 11,425ℓ、BDF精製量 2,700ℓ 広報：HP（通年） 				
成果				課題				
集団回収事業の広報活動により多くの団体を登録することができた。 家庭からの生ごみ排出の減量化を推進した。 廃食用油を回収しBDF燃料にすることで資源の有効活用ができた。								
改善目標（R01年度にむけて）								
指標の推移								
1	指標名	資源物集団回収団体登録数 (団体)					活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	136.0	134.0	139.0	136.0	119.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	生ごみ処理容器等購入費補助基数 (基)					活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	114.0	130.0	96.0	95.0	144.0	0.0	0.0
	指標の概要							

	指標の概要							
3	指標名	廃食用油回収量 (リットル)					活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	9,813.0	10,070.0	10,406.0	11,761.0	11,425.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和1年度 (当初)	令和2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	167	90	0
	一般財源	(千円)	0	7,900	8,029	0
事業費計		(千円)	0	8,067	8,119	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.00	1.00		
		時間外勤務 (時間)	0.00	40.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	0	7,157		
事業コスト		(千円)	0	15,224		

R01年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> 資源物集団回収事業 4,000千円 廃食用油委託料 2,671千円 生ごみ処理容器等購入費補助金事業 1,205千円 					
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	655 リサイクルセンター整備事業									
戦略プラン	III	2	2	資源の保全・活用	担当部課 係名	生活環境部廃棄物対策課 計画管理係				
総合戦略					新規・継続	継続				
					事業分類	任意的事務				
予算科目	01-040202-19 リサイクルセンター建設に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解				
要求区分	事業期間					<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画				
個別計画	循環型社会形成推進地域計画					<input type="checkbox"/> 実行				
根拠法令						<input type="checkbox"/> 評価・検証				
					事業体制	一部委託				
					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
循環型社会の構築に資するため、リサイクルを推進し、ごみ減量化を図っていく効果的な施設を整備する。					・リサイクルセンター建設に向け必要とされる業務を円滑に遂行していく。					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> リサイクルセンター建設工事を3月までに完成させる。 ※4月から供用開始 旧焼却炉解体跡地を利用し、資源化施設をH31年度内に建設する。 4月から回収を始めるプラスチック製容器包装の分別広報を実施する。 					<ul style="list-style-type: none"> 12月 資源化施設建設工事について、定例議会において可決され本契約 1月17日 旧焼却炉解体工事が完成検査を受け合格 3月15日 リサイクルセンター建設工事が完成検査を受け合格 					
成果					課題					
施設の建設に向け、円滑に業務を遂行できた。										
改善目標（R01年度にむけて）										
指標の推移										
1	指標名	リサイクル率					(%)		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	16.0	15.6	17.1	18.4	21.8	26.0	0.0		
	実績	15.9	18.5	17.6	17.8	0.0	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名						()			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	()						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	681,930	943,935	86,659	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	86,900	233,600	34,500	0
	その他	(千円)	0	0	1,500	0
	一般財源	(千円)	152,844	2,723,800	172,379	0
事業費計		(千円)	921,674	3,901,335	295,038	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.00	1.00		
		時間外勤務 (時間)	50.00	50.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	7,234	7,182		
事業コスト		(千円)	928,908	3,908,517		

R01年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> ・旅費 127千円 ・需用費 82千円 ・資源化施設建設工事施工監理業務委託 11,340千円 ・資源化施設建設工事 283,200千円 ・備品購入費 289千円 					
-------------	---	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	1 事業の継続について検討する必要がある。
事業の優先度はどうか	